

ドア

内付枠（カバー枠）樹脂板タイプ

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は、「かんたん ドアリモ 浴室ドア ドア 内付枠（カバー枠）樹脂板タイプ」の施工について説明しています。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず施工される方にお渡しください。お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。
- 商品購入前の取り付け可否、注意事項、商品手配における事前確認などの説明については、カタログ内に記載の「現場調査マニュアル」を参照してください。

本書内の表記

- 商品の施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表 記	意 味
 警 告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注 意	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お願い	取り扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

その他の表記

表 記	意 味
 ご注意	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
 Check	確認していただきたい内容を示しています。
 シーリング	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

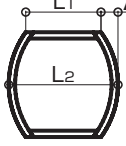
安全にお取り扱いいただくために

 注 意
• 施工は、所定のねじを使用し、最後まで締め付けてください。締め付け不良は、漏水や思わぬ事故につながるおそれがあります。 • 本説明書記載以外の加工、施工など、改造を行わないでください。性能に影響を及ぼすおそれがあります。 • 商品周辺の防水処理は必ず行ってください。 • 取り付け開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。 • 取り付け開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。 • シーリング材は防カビ入りを使用してください。 • 電動ドライバー、エアドライバーを使用する際は、締め付け過ぎると、ねじが空回りすおそれがあります。 • 電動ドライバー・エアドライバーを使用する際は、適正トルクでねじ留めしてください。締め付けトルクは以下を目安に設定してください。2.0N・m (20 k g f ・ c m)

お願い

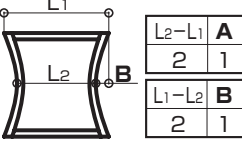
- 設置完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
- 障子に照明などの熱源を近づけないでください。面材や部品などが変形する場合があります。
- 枠取り付け精度について
枠取り付け精度が下記寸法以下になっていることを確認してください。
下記寸法を超えると、障子の脱落のおそれや水密性が悪くなります。

●枠のソリ(フクレ)



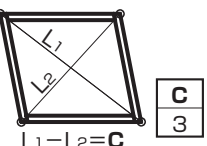
L2-L1	A
2	1
L1-L2	B
2	1

●枠のソリ(ツツミ)



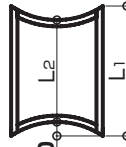
L2-L1	A
2	1
L1-L2	B
2	1

●枠の対角差



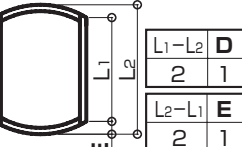
C
3

●上下枠の内ソリ



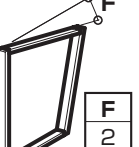
L1-L2	D
2	1
L2-L1	E
2	1

●上下枠の外ソリ



L1-L2	D
2	1
L2-L1	E
2	1

●枠のネジレ



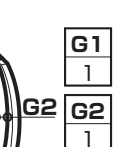
F
2

●枠の室外ソリ



G1
1

●枠の室内ソリ



G2
1

室外

室内

(単位：mm)

 **ご注意**

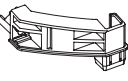
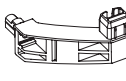
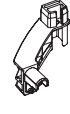
- 作業を行う際は、作業に適した服装で、保護具（保護帽、安全帯、眼・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行ってください。
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液(1～2%の水溶液)を使用してください。酸・アルカリ・塩素系の洗剤液を使用すると、商品の腐食につながるおそれがあります。

ユニット構成

ユニット	仕 様	備 考
内付枠（カバー枠）	—	本書にて施工説明の記載
オプション	内額縁ユニット（上下材）	・各オプションユニット同梱の説明書に、組み立て・施工説明の記載 ・内額縁・見切材は、下部のみ取り付け可 ・アングルユニットは取り付け不可
	外額縁ユニット	
	見切材ユニット（上下材）	

同梱一覧

番 号	①	②	③	④
姿 図				
品 名 (単位：mm)	ハンドルバー	皿タッピンねじ (φ4×16)	皿タッピンねじ (φ4×25)	皿タッピンねじ (φ4×6)
品 番	2K-71785	EF-4016D6	EF-4025D7	EF-4006D6
個 数	2セット	10	2	3
備 考	—	たて枠固定用	上枠固定用	下枠アングル固定用

番 号	⑤	⑥	⑦	⑧
姿 図				
品 名	ブラケットA (裏板なし)	ブラケットB (裏板なし)	ブラケットC (裏板あり)	ブラケットD (裏板あり)
品 番	2K-36210	2K-36211	2K-37126	2K-37127
個 数	1	1	1	1
備 考	脱衣室側用	脱衣室側用	浴室側用	浴室側用

-1-

-2-

番 号	⑨	⑩	⑪	⑫
姿 図				
品 名 (単位：mm)	中トラスタッピンねじ (φ4×25)	丸小ねじ (φ4×50)	ワッシャー	キャップA
品 番	BM-4025GD8	MR-4050	K18075-W	2K-36212
個 数	4	2	2	2
備 考	ハンドル組み立て用	ハンドル取り付け用	ハンドル取り付け用	ハンドル取り付け用

番 号	⑬	⑭
姿 図		
品 名	キャップB	サムターン・ 非常開錠機能付 ロック
品 番	2K-36213	2K-38558
個 数	2	1
備 考	ハンドル取り付け用	ドア用

施工に使用する工具

巻き尺	直尺	アルミスタッフ ※1	差し金	下げ振り
水準器	ドライバー(手回し)	電動ドリル トルク調整付	ドリル刃 φ3~3.5、 φ4.5、φ5、φ6	ボンチ
シーリングガン	ヘラ	ペンチ	カッター	アクリルカッター
はさみ	金ノコ	ディスクグラインダー	切断機	ヤスリ
振動ドリル	かなづち・木づち	当て木	フレキシブルビット ※2	セーバーソー(推奨)

※1：一人作業や内法測定に適しています。
※2：納まりによって狭い場所にねじを打つ必要がある場合に使用します。

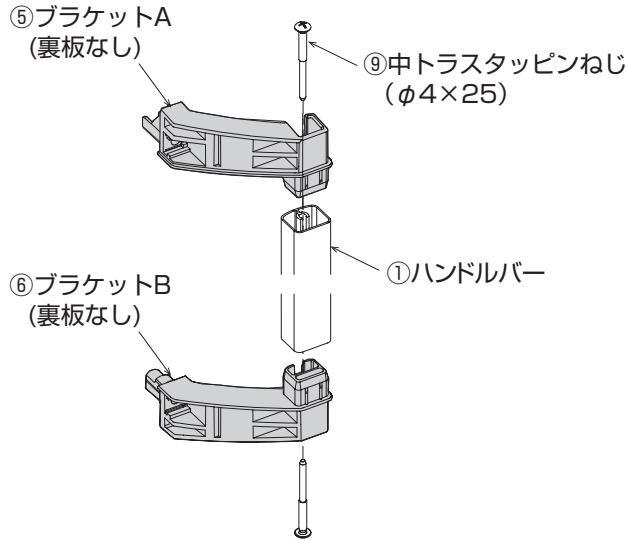
施工に使用する別途手配品

- Check**
- 既設枠との取り合いにより、同梱部品のねじ長さが合わない場合は、別途手配してください。
 - 新築または枠ごと取りはずし交換する場合の釘・木ねじは、別途手配してください。

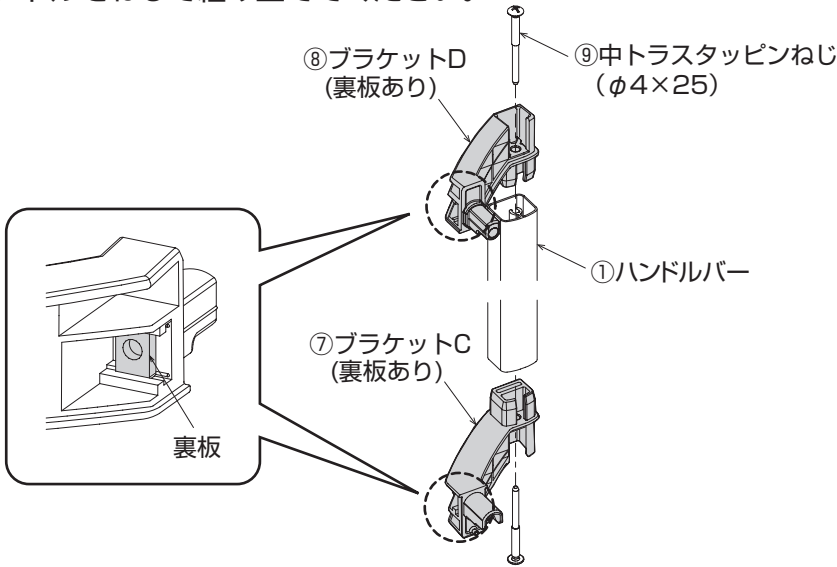
スペーサー(飼木)	施工調整スペーサー(平板)	シーリング材	気密・防水テープ	バックアップ材
	YS 2K-29658(厚さ0.5) YS 2K-29621(厚さ1) YS 2K-29622(厚さ3) YS 2K-29623(厚さ5) 	 防カビ入り		
マスキングテープ	プライマー	調整ライナー	施工調整スペーサー	
		YS BS-PUH41(厚さ1・ホワイト) YK BS-PUH42(厚さ2・ブラック) YW BS-PUH43(厚さ3・ホワイト) YK BS-PUH44(厚さ5・ブラック) 	YS 2K-30389 (厚さ1.5・6枚束) 	

ハンドル・サムターン・非常開錠機能付ロックの取り付け

1. 脱衣室側ハンドルをねじで組み立ててください。



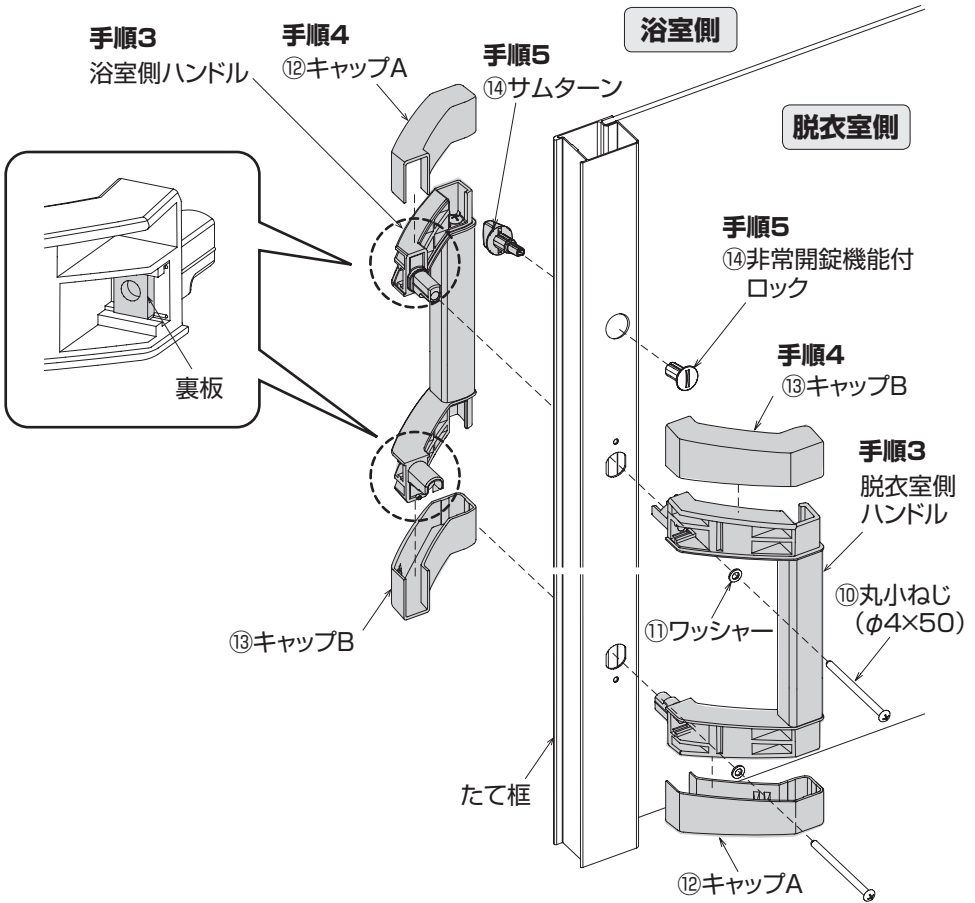
2. 浴室側ハンドルをねじで組み立ててください。



3. ハンドルをたて框にねじで取り付けてください。

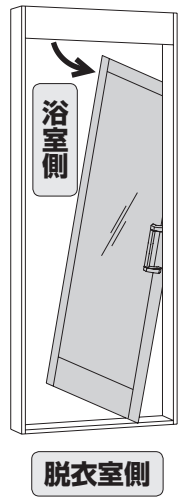
4. ハンドルにキャップを取り付けてください。

5. たて框の浴室側にサムターン、脱衣室側に非常開錠機能付ロックを取り付けてください。

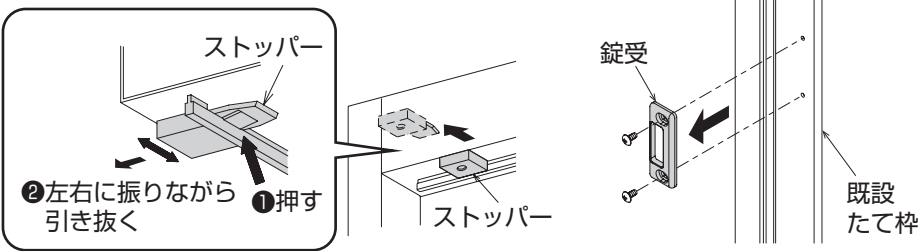


既設ドアの取りはずし（カバー工法の場合）

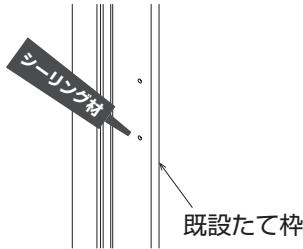
1. 既設のドアを持ちながら、浴室側へ倒して取りはずしてください。



2. 既設枠に付いているストッパー、錠受、丁番などははずしてください。



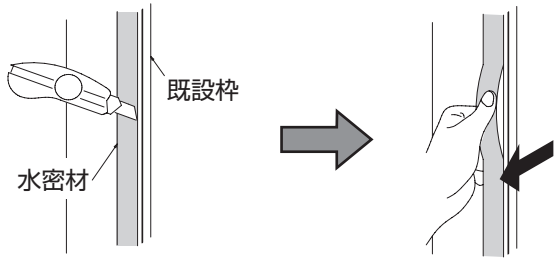
3. 部品を取りはずした後、下穴にシーリング材を充てんしてください。



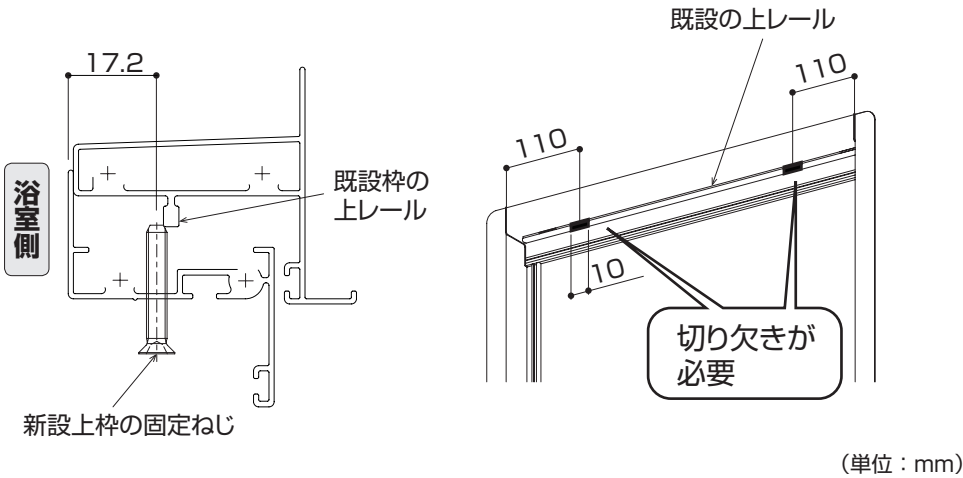
4. 既設枠に付いている水密材をはずしてください。



• 水密材の端部にあるかしめや接着剤に切り込みを入れ、引き抜くと取りやすくなります。



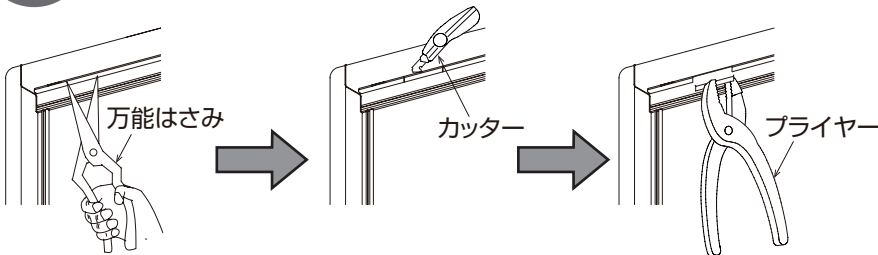
5. 既設枠が折戸の場合、新設上枠の固定ねじと既設枠の上レールが同じ位置になる時は、ねじが固定される部分の上レールを切り欠いてください。
（上レールが同じ位置でない場合は作業不要です）



(単位：mm)



• アクリルカッターや万能はさみ、プライヤーで切り取り可能です。

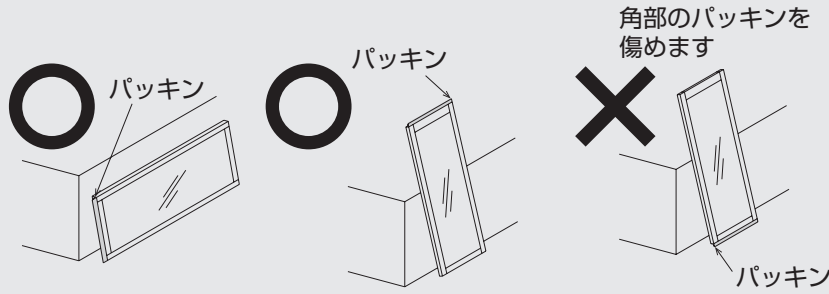


6. 既設枠を中性洗剤（1～2%の水溶液）で清掃してください。

新設ドアの取りはずし（カバー工法の場合）

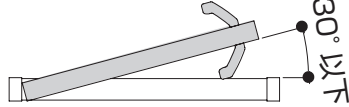


• ドアの角部にはパッキンが付いています。パッキンの損傷防止のため、はずしたドアは、横置きまたはパッキンが上になるように、たて置きしてください。

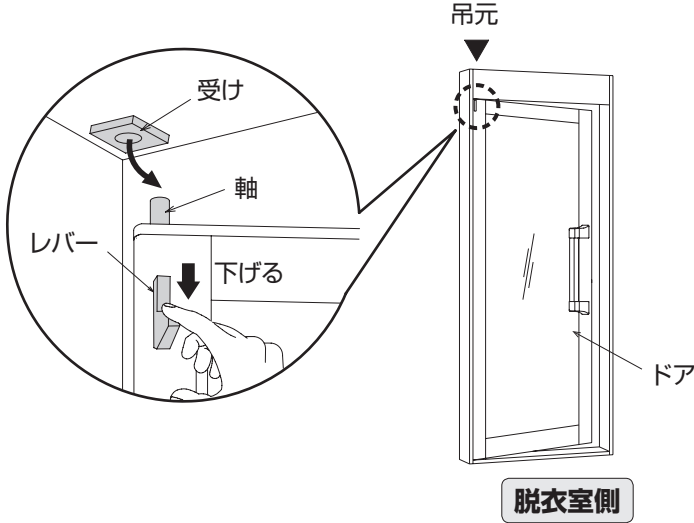


• ドアを持ちながら、取りはずし作業を行ってください。軸とアームストッパーをはずすとドアが倒れてきます。

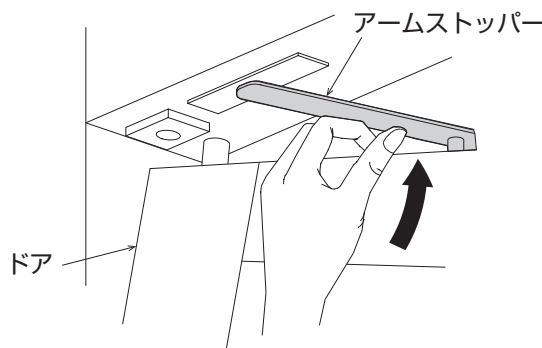
1. ドアを30° 以下に開いた状態にしてください。



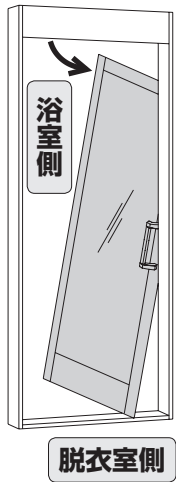
2. 脱衣室側のドア吊元上部のレバーを下げ、軸を受けからはずしてください。



3. ドアを支えながらアームストッパーを上げて、ドアからはずしてください。

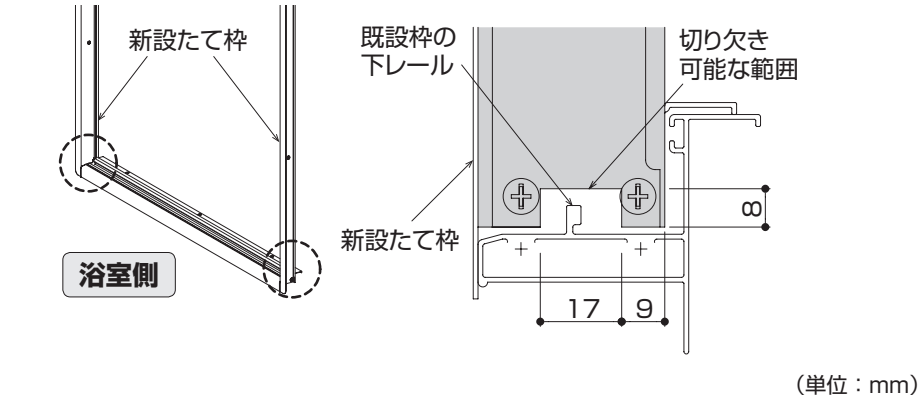


4. ドアを持ちながら浴室側へ倒し、持ち上げて取りはずしてください。

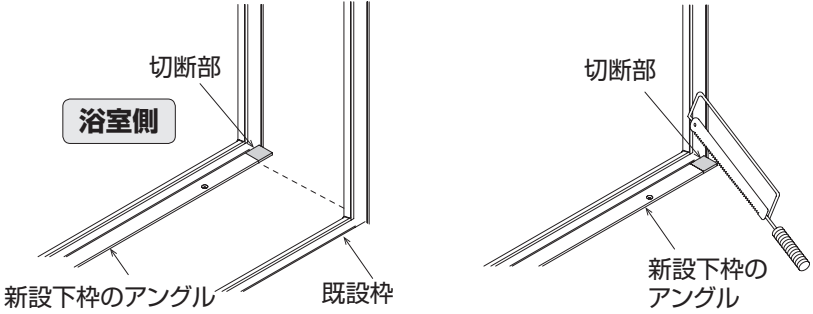


枠の加工（カバー工法の場合）

1. 既設枠が折戸で、下レールと新設枠が干渉する場合、既設枠の下レール位置を測定してください。
2. 新設たて枠の下部に、既設枠の下レールを逃がすための切り欠きを入れてください。
新設枠に切り欠きをしない場合は、既設枠の下レールの両端部を10mm程度折り取ってください。

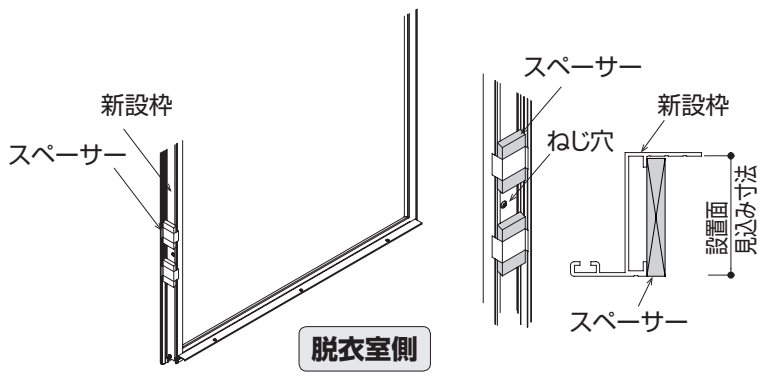


3. 既設枠の開口部にあわせて、下枠のアングル両端を切除してください。

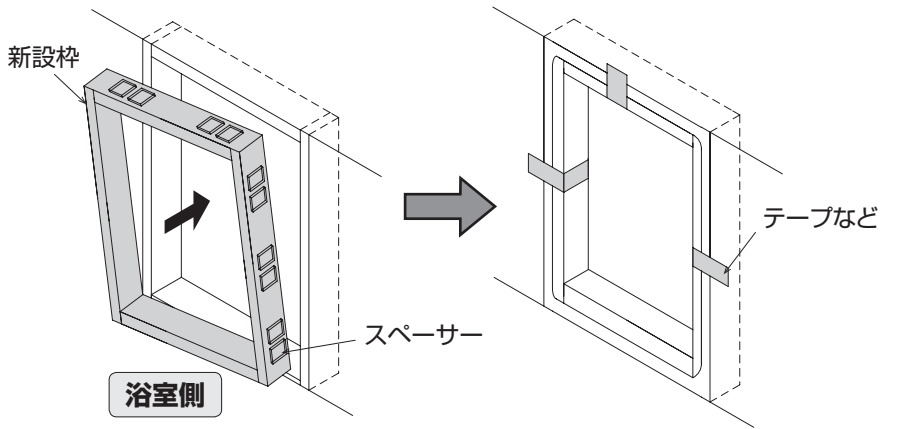


枠の仮固定（カバー工法の場合）

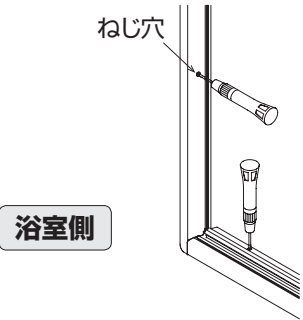
1. 新設枠の設置面見込み寸法と同じ大きさにスペーサーをカットし、枠にスペーサーを貼り付けてください。



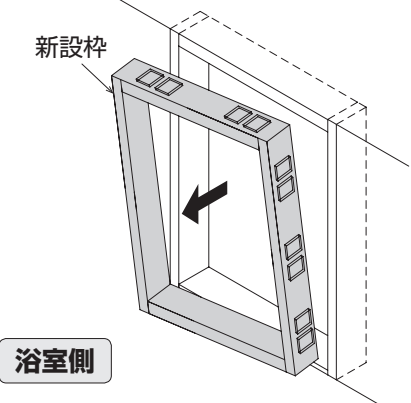
2. 新設枠を設置し、テープなどで固定してください。



3. 設置した新設枠の取り付け寸法が、枠の取り付け精度の寸法（－2－「枠の取り付け精度について」参照）になるようスペーサーで調整してください。
4. 新設枠のねじ穴位置から既設枠へけがきを入れてください。



5. 新設枠をはずしてください



枠の取り付け（カバー工法の場合）

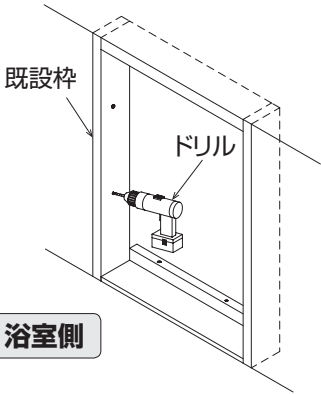
お願い

- AT材がキズ付くおそれがありますので、一旦取りはずしてから下穴加工してください。

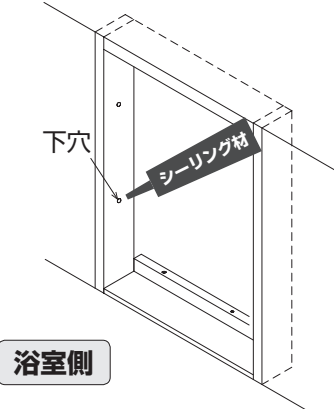
1. 既設枠へけがいた位置に、ドリルでφ3～3.4の下穴をあけてください。



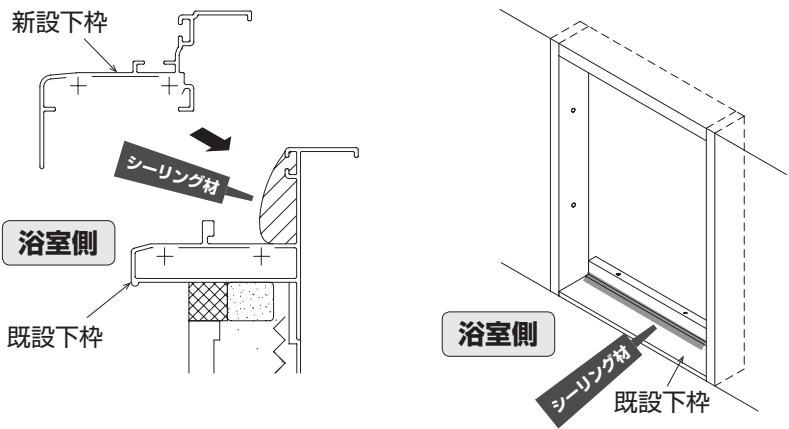
- 穴が躯体まで貫通しないようにしてください。漏水のおそれがあります。



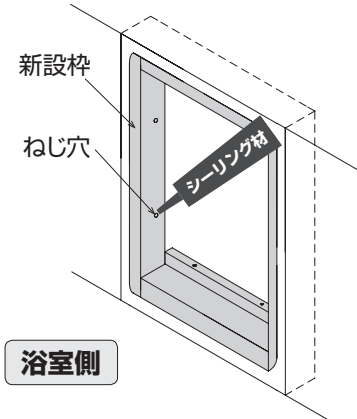
2. 下穴にシーリングをしてください。



3. 既設下枠部にシーリング材を充てんしてください。
新設枠に密着するように、十分な量で充てんしてください。



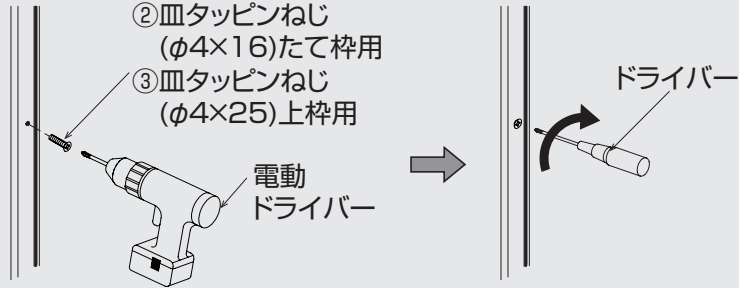
4. 新設枠を設置し、ねじ穴にシーリング材を充てんしてください。



5. 新設枠を固定してください。

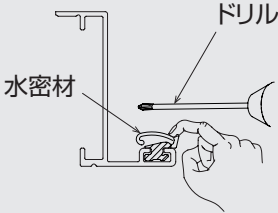


- 枠の見付け部の本固定は、必ずシーリングを併用してねじで締め付けてください。
ねじで締め付け後、はみ出したシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- 電動ドライバーで最後まで締めないでください。枠がへこまないように、最後はドライバーで手回しで締めてください。

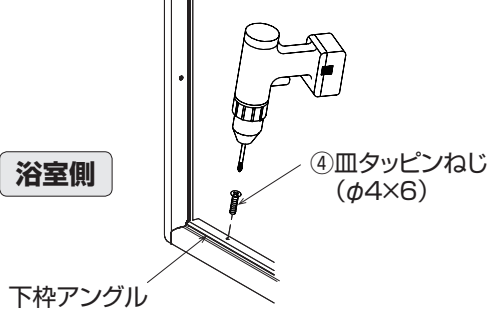


(単位：mm)

- ドリルと水密材が接触しないように、指で水密材を押えながらねじで固定してください。



6. 下枠アングルを固定してください



(単位：mm)

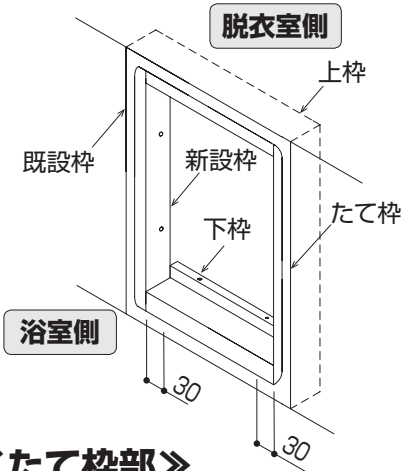
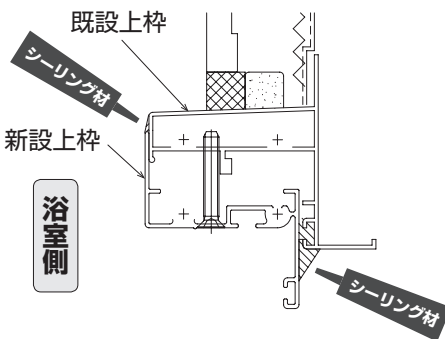
シーリング（カバー工法の場合）

- 枠のねじれ、対角ずれ、ハラミ、つづみのないことを確認してください。
(－2－「枠の取り付け精度について」参照)
- 浴室側の既設枠と新設枠の間、脱衣室側の既設枠と新設枠の間をシーリングしてください。

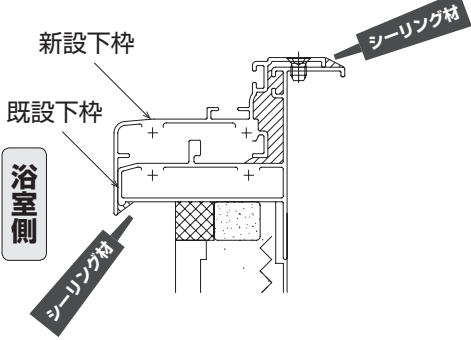


- 排水のため、下枠両端部30mmはシーリングをしないでください。

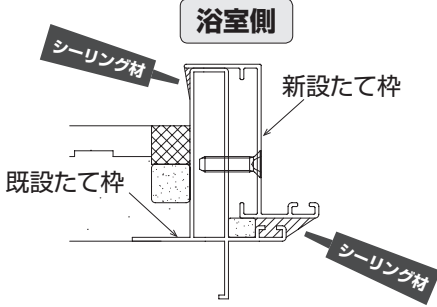
≪上枠部≫



≪下枠部≫

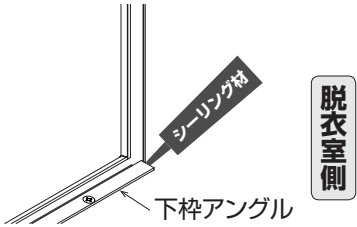


≪たて枠部≫



(単位：mm)

3. 下枠アングルの小口が出る場合は、小口にシーリングをしてください。



額縁の取り付け（カバー工法の場合）

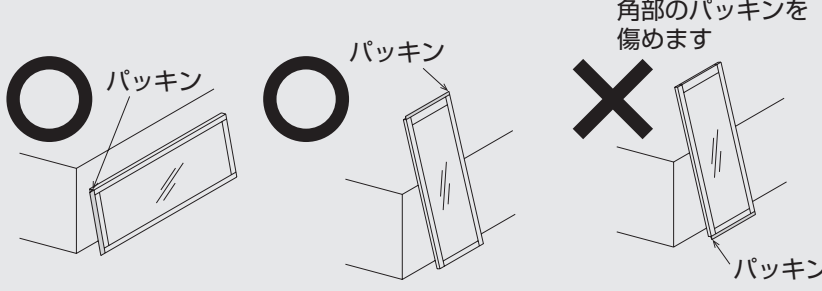
1. 内額縁・見切材・外額縁を新設枠に取り付けてください。
内額縁、見切材、外額縁のユニットの取り付けは、各ユニットに同梱された施工説明書を参照してください。

Check

• 内額縁・見切材は、下部のみ取り付けできます。
アングルユニットには取り付けできません。

枠の取り付け（新築または枠ごと取りはずし交換する場合）

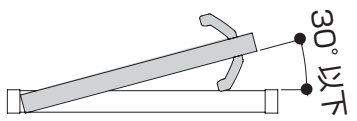
- ご注意
- ドアの角部にはパッキンが付いています。
パッキンの損傷防止のため、はずしたドアは、横置きまたはパッキンが上になるように、たて置きしてください。



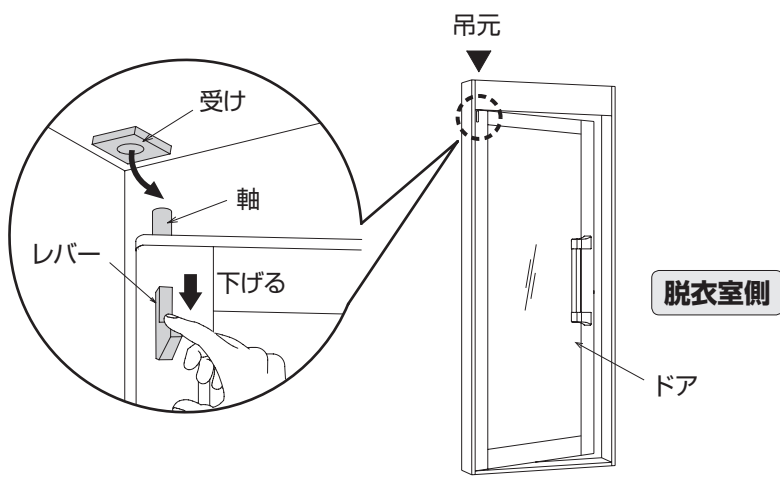
Check

• ドアを持ちながら、取りはずし作業を行ってください。
軸とアームストッパーをはずすとドアが倒れてきます。

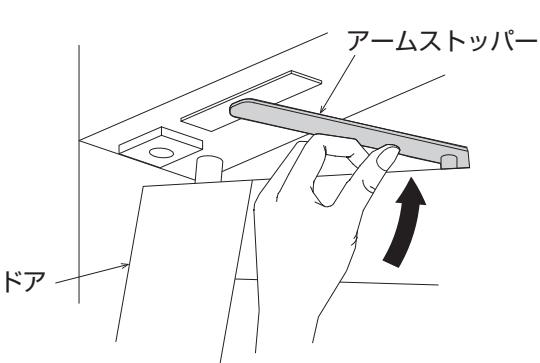
1. ドアを30° 以下に開いた状態にしてください。



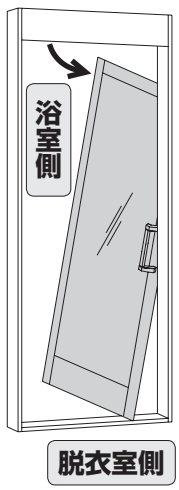
2. ドアを持ちながら脱衣室側のドア吊元上部のレバーを下げ、軸を受けからはずしてください。



3. ドアを支えながらアームストッパーを上げてドアからはずしてください。



4. ドアを持ちながら浴室側へ倒し、持ち上げて取りはずしてください。

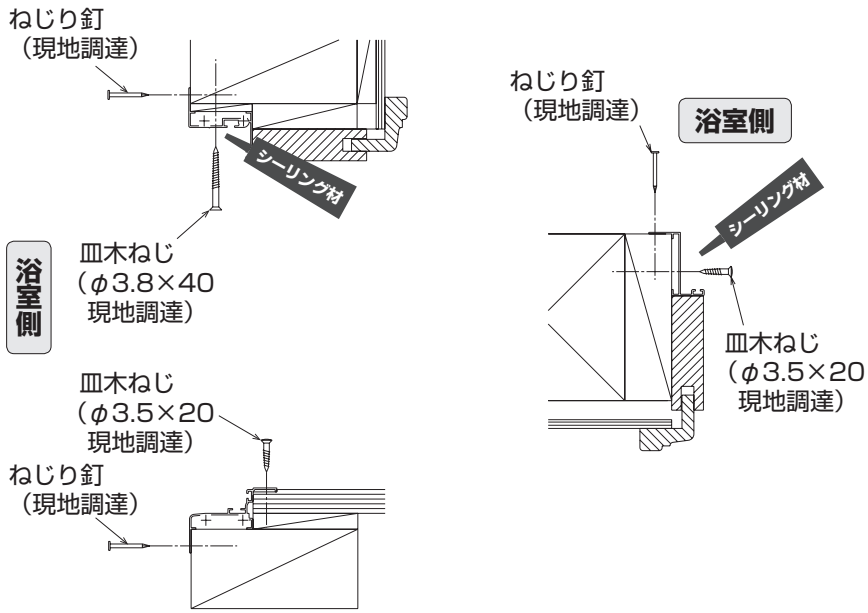


5. 開口部のねじれ、対角ずれ、ハラミ、つづみのないことを確認してください。
(－2－参照)

6. 枠の見込み部本固定は、必ずシーリングを併用してねじ留めしてください。
枠外部を釘など（現地調達）で固定し、枠内部を皿木ねじ（現地調達）でしっかり固定してください。

Check

• 躯体側の防水処理は必ず行ってください。

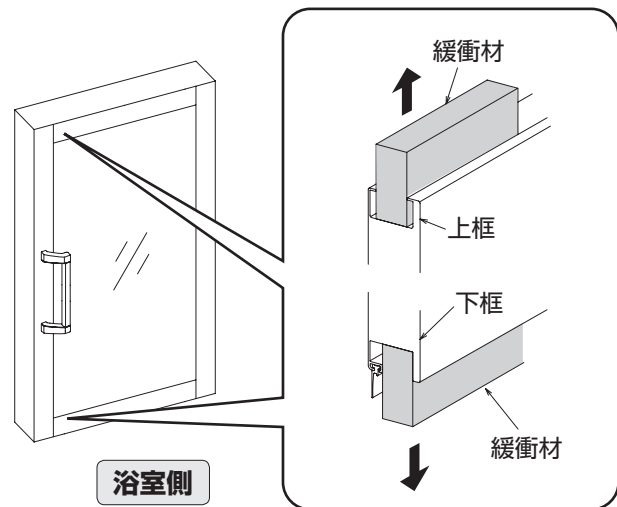


（単位：mm）

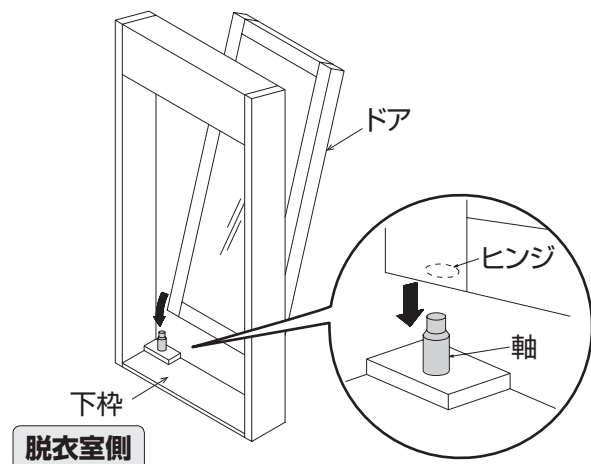
7. はみ出したシーリング材をきれいに拭き取ってください。

ドアの吊込み

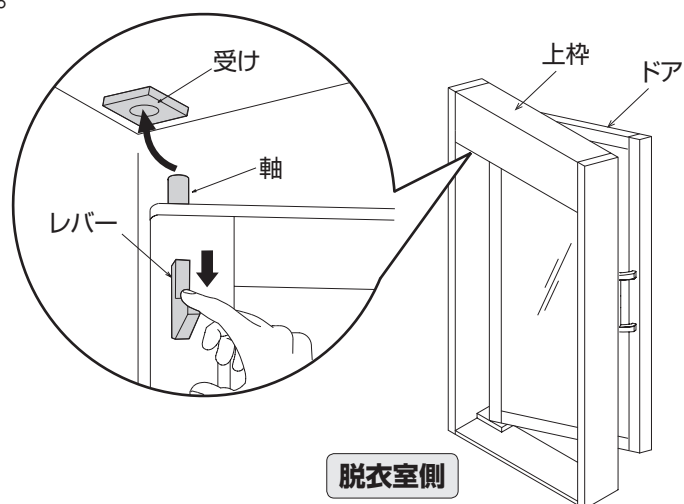
1. 戸先側の上下框に貼り付けてある緩衝材を取りはずしてください。



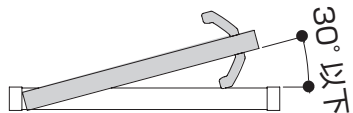
2. 浴室側から、ドア下のヒンジを下枠の軸にはめ込んでください。



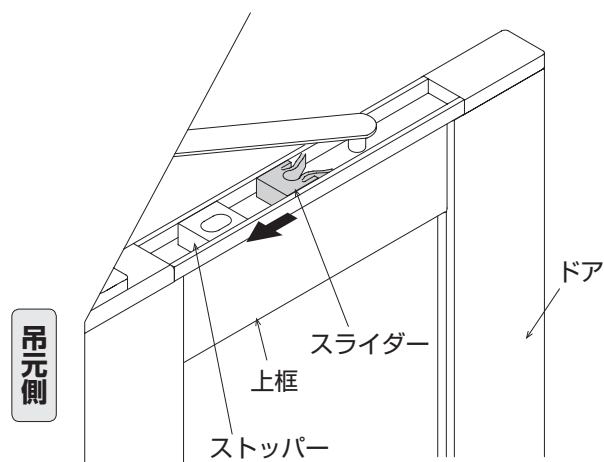
3. ドア上部のレバーを下げながら、障子の軸を上枠の受けにはめ込んでください。



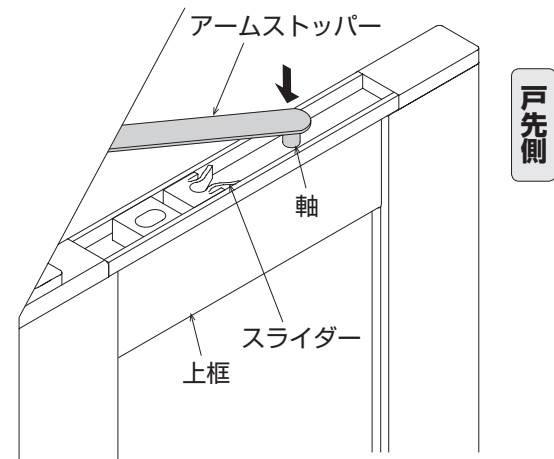
4. ドアを30° 以下に開いた状態にしてください。



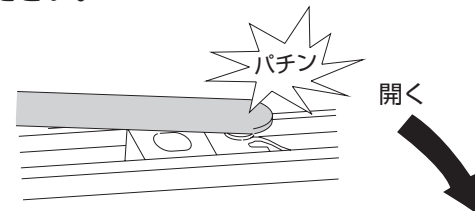
5. 上框内にあるスライダーをドアの吊元側へ寄せてください。



6. アームストッパーの軸を、スライダーから戸先側の範囲内で上框に挿入してください。



7. ドアをパチンと音がするまで開き、アームストッパーの軸をスライダーに連結してください。



8. ドアの開閉確認をしてください

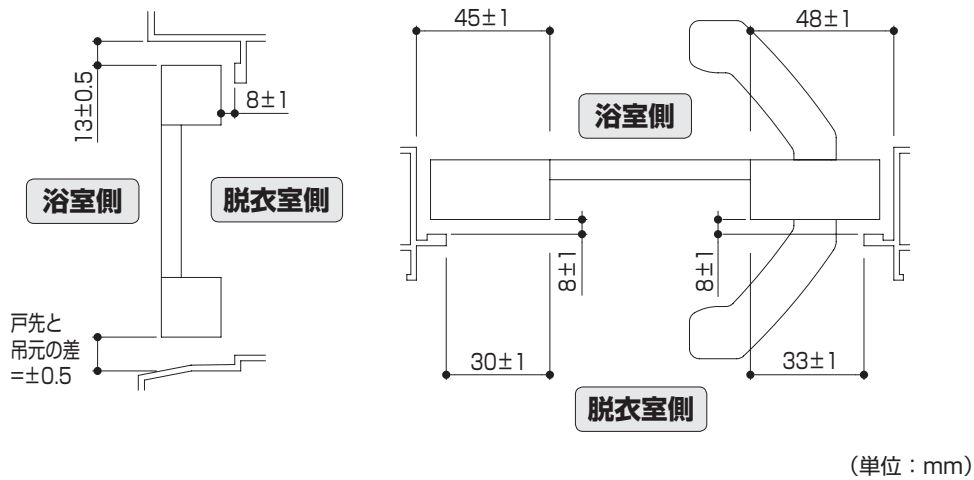


- 調整はあくまでも補助的なもので、調整量には限界があります。

ドアと枠のチリ寸法の調整

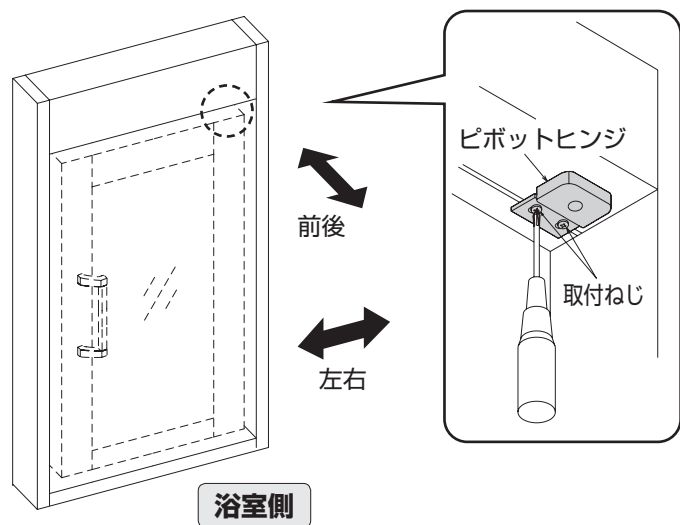
1. ドアと枠のチリ寸法を確認してください。

【確認箇所】 幅方向……両端・中央(3箇所)
高さ方向…上下・中央(3箇所)



ドアと枠のチリ寸法が基準外の場合

1. ドアを取りはずしてください。(－6－「新設ドアの取りはずし」参照)
2. ピボットヒンジの取付ねじ(2本)をゆるめてください。
3. ピボットヒンジの位置を前後・左右方向に調整してください。



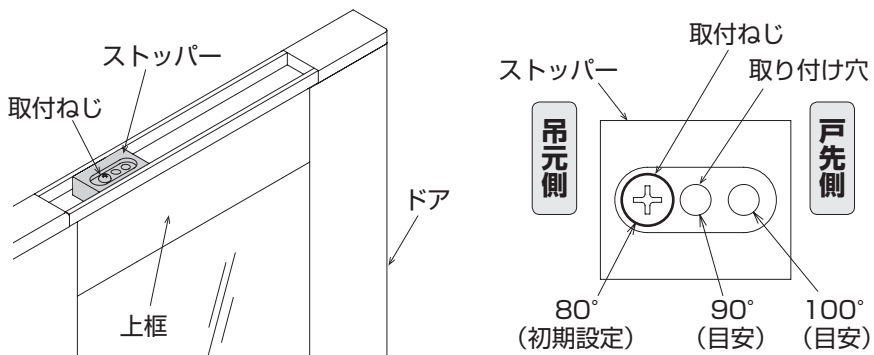
4. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。
5. ドアを吊り込んでください。(－13－「ドアの吊込み」手順2、3参照)
6. ドアの開閉確認をしてください。

開き角度の調整

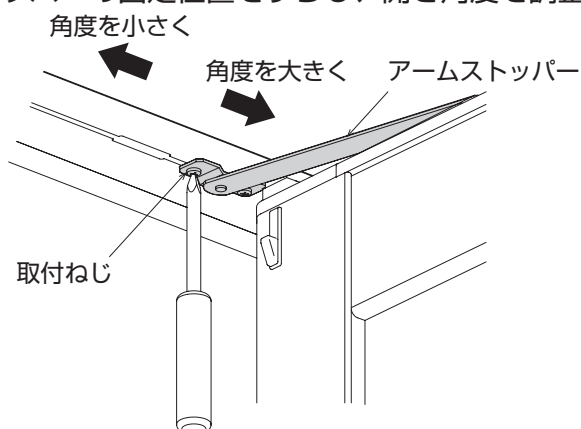
1. 上枠内のストッパーの取付ねじ(1本)をはずしてください。
2. 取り付け穴位置を変更して、ストッパーを取付ねじで取り付けてください。



- 出荷時の初期設定は、開き角度が80° の位置にあります。



3. アームストッパーの取付ねじ(2本)をゆるめてください。
4. アームストッパーの固定位置をずらし、開き角度を調整してください。



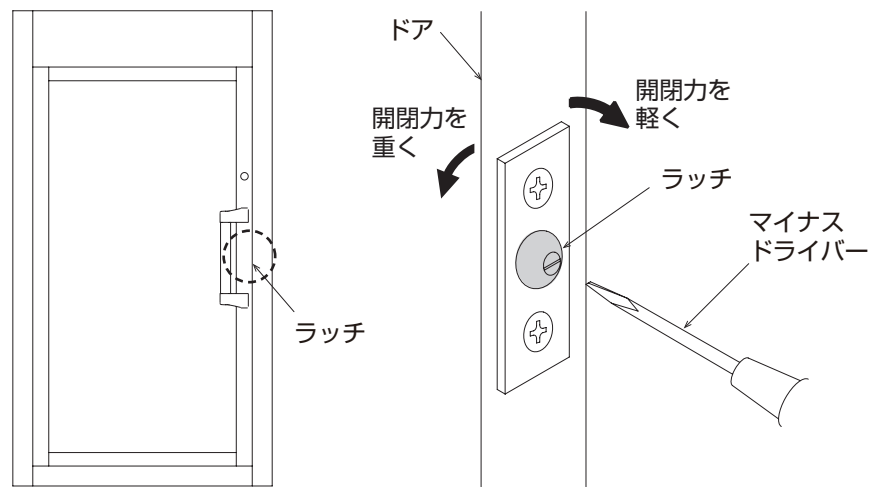
5. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。

ドアの開閉力の調整

1. ラッチを半回転ずつ回し、カチッと音がする位置で止めて調整してください。

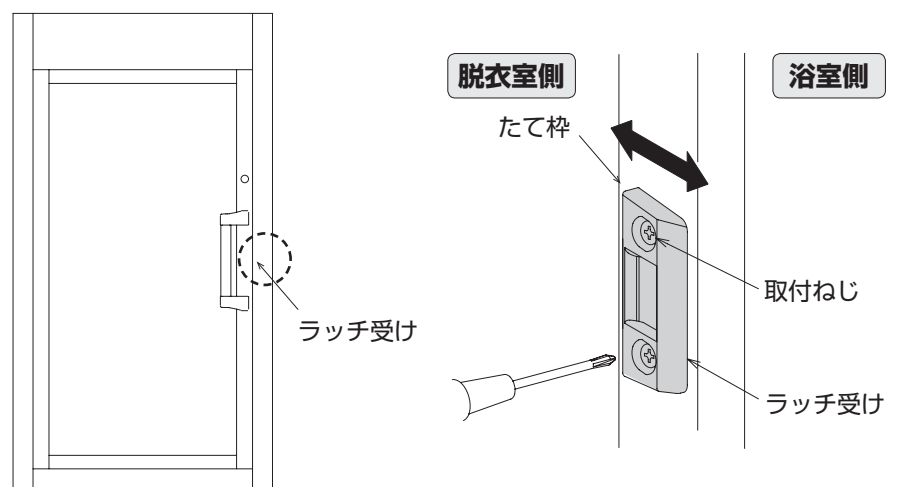


- ラッチは半回転ごとにカチッと音がし、約0.5mmの調整となります。



ラッチとラッチ受けにすき間がある場合

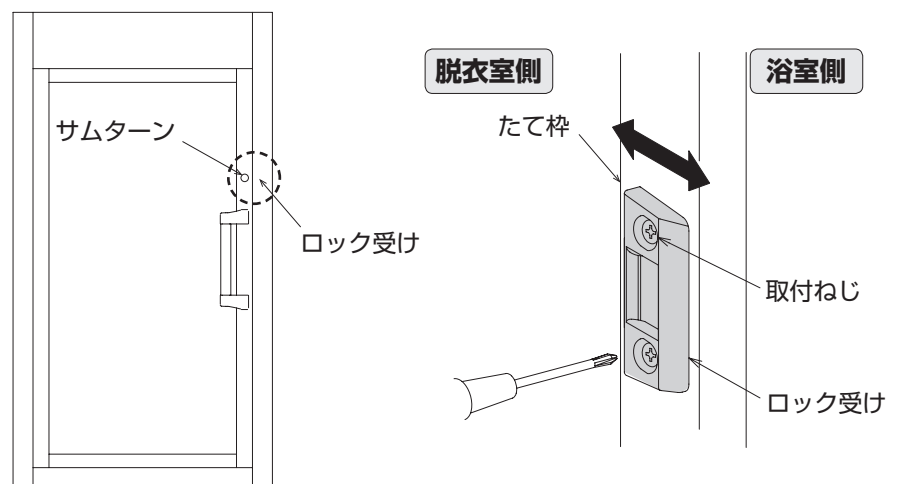
1. ラッチ受けの取付ねじ(2本)をゆるめてください。
2. ラッチ受けを前後方向に調整してください。



3. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。
4. ロック受けの取付ねじ(2本)をゆるめてください。
5. ロック受けを前後方向に調整してください。



- ロック時にハンドルを前後方向に動かした際、ガタツキが最も少なくなるようにしてください。



6. ゆるめたねじをすべて締め付けてください。